

2018年9月27日

株式会社 富士経済
 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町
 1番5号 PMO 日本橋江戸通
 TEL.03-3664-5811 FAX.03-3661-0165
<https://www.fuji-keizai.co.jp/>

広報課 TEL.03-3664-5697
<http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>

富士経済の国内化粧品市場調査 第4弾 化粧品の国内市場を総括

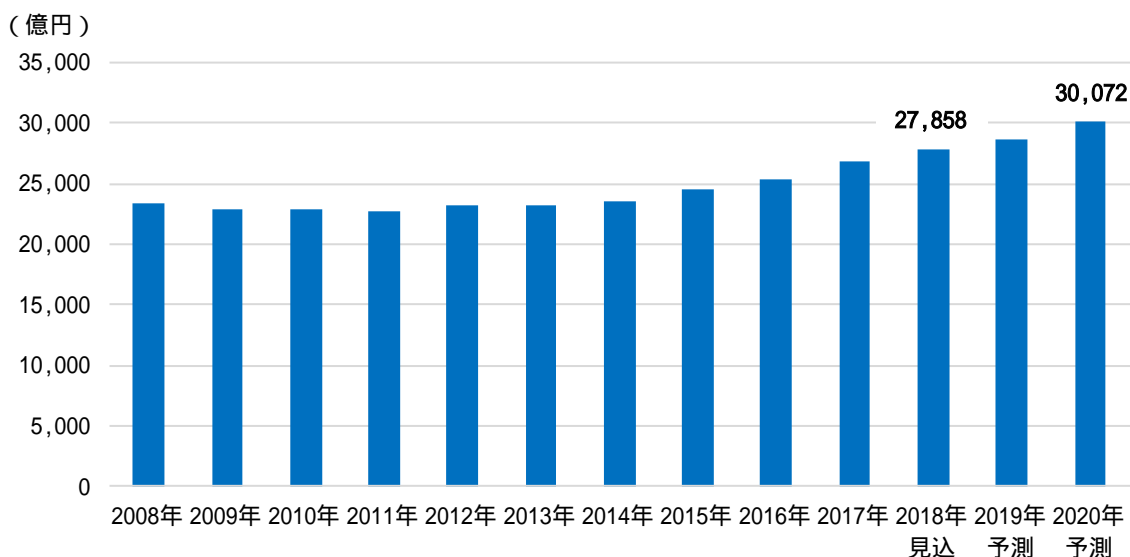
2018年市場見込(2017年比)
 化粧品の国内市場 2兆7,858億円(4.0%増)
 ~インバウンド需要、国内需要ともに好調で伸長~
 時短ケア化粧品市場 1,284億円(7.8%増)
 ~時短志向や節約意識の高いユーザーの需要を取り込み、近年拡大~

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済(東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 清口 正夫 03-3664-5811)は、訪日外国人観光客によるインバウンド需要に加えて国内需要も活況を呈している化粧品国内市場を調査してきた。その総括分析を「**化粧品マーケティング要覧2018 総括編**」にまとめた。

今回の調査では、2018年1月から調査してきた結果を総括するとともに、価格帯別で市場を捉えるなど多角的な分析を行った。また、インターネットによる消費者調査を実施し、市場動向と消費者意識の両面から国内の化粧品市場の将来動向を予想した。

<調査結果の概要>

■化粧品の国内市場



化粧品市場は2015年以降、前年比3.0%を超える拡大が続いており、2018年は前年比4.0%増の2兆7,858億円が見込まれる。訪日外国人観光客数および消費額が拡大しており、高価格帯ブランドから低価格帯ブランドまで広くインバウンド需要を獲得している。国内需要は、時短ケアに対する根強いニーズがみられる一方、美容意識の高まりから複数品目を使用したケアやメイクに対する需要も回復している。今後も市場は堅調に拡大するとみられる。

【注目コンセプト】

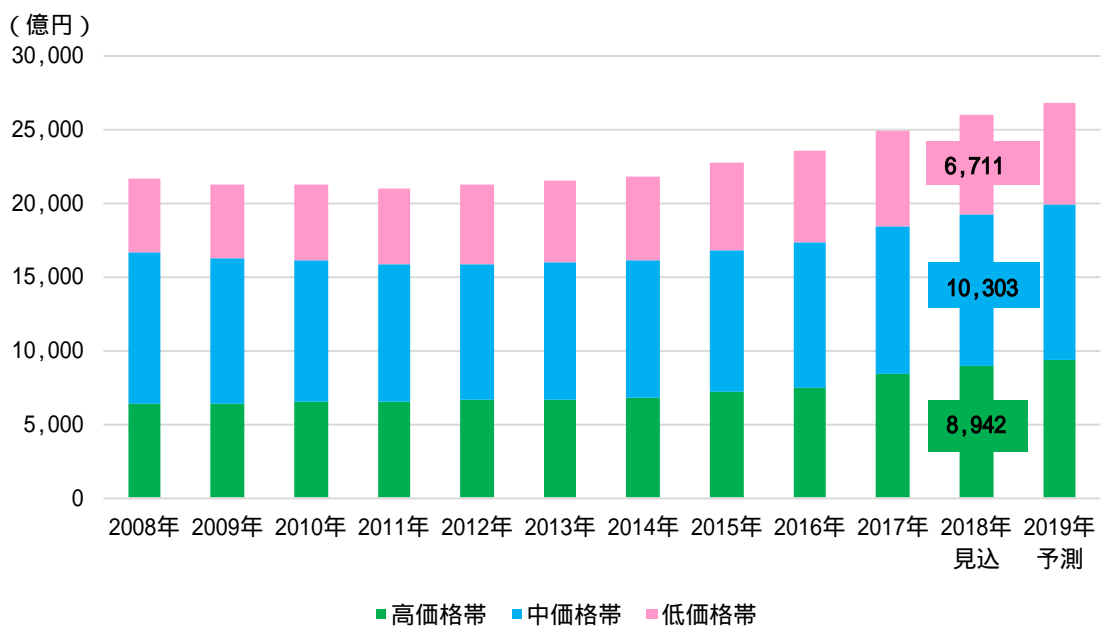
■時短ケア化粧品市場

2017年	2018年見込	2017年比
1,191億円	1,284億円	107.8%

スキンケアのモイスチャーに含まれるオールインワネルとベースメイクのファンデーションに含まれるBB・CC訴求アイテムを対象とする。

時短ケア化粧品市場は、時短志向や節約意識の高いユーザーの需要を取り込み、拡大している。近年はスキンケアでは化粧水など、ベースメイクでは化粧下地などを使用しながら時短ケア商品を併用するユーザーが増加している。2017年はスキンケアの最後に使用し、寝ている間に高い美容効果が得られることを訴求した“スリーピングパック”がトレンドとなったことで、オールインワンでもパック効果を付加したアイテムを投入するブランドがみられたほか、BB・CCでは新規剤型のクッションタイプの投入が活発になり、需要喚起が進んだ。

■価格帯別市場動向



高価格帯では制度品系最高級ブランドを中心にインバウンド需要を取り込んでいる。また、インスタグラムなどSNSによる情報拡散の普及に伴い、若年層を中心に“SNS映え”するオートクチュール系のメイクアップアイテムの需要が高まっている。

中価格帯では、サンスクリーンやリップクリームなどボディケアを中心にインバウンド需要を取り込んでいるほか、制度品マス向けカウンセリングブランドは“しわ改善”の効果効能が認められた医薬部外品やトレンドに合わせた商品投入を行うメイクアップが好調だった。また、敏感肌ブランドが機能性を強化することで敏感肌層以外の幅広い需要を取り込み、市場は拡大している。

低価格帯においても、シートマスクや洗顔料などのスキンケアアイテムを中心にインバウンド需要を取り込んだほか、メイクアップを中心に“テイント”などの新規コンセプト・剤型を取り入れた商品が需要を獲得しており、活況が続いている。

<調査対象>

分野	品目		
スキンケア	・洗顔料 ・クレンジング ・マッサージ	・モイスチャー ・スポットケア ・化粧水	・乳液 ・美容液 ・パック
フレグランス	・パルファン ・オードパルファン	・オードトワレ ・ライトフレグランス	・メンズフレグランス
ヘアケア・ヘアメイク	・シャンプー ・リンス・コンディショナー ・ヘアトリートメント	・女性用スカルプケア ・ヘアスタイリング剤 ・ヘアカラー	・パーマメントウェーブ剤
メンズコスメティックス	・メンズシャンプー・リンス ・メンズスタイリング剤	・メンズスカルプケア ・シェービング料	・メンズフェイスクケア ・メンズボディケア
メイクアップ	【ベースメイク】		
	・メイクアップベース	・ファンデーション	・フェイスパウダー
メイクアップ	【ポイントメイク】		
	・アイシャドウ ・マスカラ ・ネイルカラー・ネイルケア	・アイライナー ・チークカラー	・アイブロウ ・リップカラー
ボディケア	・リップクリーム ・ボディシャンプー ・バスプロダクト	・サンタン・サンスクリーン ・ボディクリーム・ローション	・除毛・脱毛料 ・ボディマッサージケアクリーム

各分野の価格帯別区分は以下の通り。

	低価格帯	中価格帯	高価格帯
スキンケア	2,000円未満	2,000円～6,000円未満	6,000円以上
フレグランス	2,000円未満	2,000円～5,000円未満	5,000円以上
ヘアケア・ヘアメイク	650円未満	650円～1,000円未満	1,000円以上
メンズコスメティックス	750円未満	750円～2,000円未満	2,000円以上
ベースメイク	3,000円未満	3,000円～4,500円未満	4,500円以上
ポイントメイク	2,000円未満	2,000円～3,500円未満	3,500円以上
ボディケア	1,000円未満	1,000円～3,000円未満	3,000円以上

<調査方法> 富士経済専門調査員による参入企業及び関連企業・団体などへのヒアリング及び関連文献調査、社内データベースを併用

<調査期間> 2018年6月～8月

消費者調査

<調査対象> 日常的に化粧品（スキンケア、ベースメイク、ポイントメイク）を使用している20～59歳女性640人 [化粧品の購入動向、主要SNSの利用状況、他]

<調査方法> インターネットリサーチを利用

<調査期間> 2018年7月5日～6日

以上

資料タイトル：「化粧品マーケティング要覧2018 総括編」

体 裁：A4判 269頁

価 格：書籍版 110,000円+税

PDF+データ版 120,000円+税

書籍/PDF+データ版セット 140,000円+税

ネットワークパッケージ版 220,000円+税

発 行 所：株式会社 富士経済

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町1番5号 PMO日本橋江戸通

TEL：03-3664-5811（代） FAX：03-3661-0165

URL：<https://www.fuji-keizai.co.jp/>

e-mail：info@fuji-keizai.co.jp

調 査・編 集：東京マーケティング本部 第二部

TEL：03-3664-5821

FAX：03-3661-9514

この情報はホームページでもご覧いただけます。 URL：<http://www.group.fuji-keizai.co.jp/>